

■ 参考文献リストの見方

～文献の種類を見分ける～

学術書や論文には「参考文献」「引用文献」「References」等のリストがあります。著者が学術書や論文を執筆する際に参考とした文献や引用した文献です。「注」と共に参考文献や引用文献を挙げる場合もあります。これらの文献を入手するため、参考文献のスタイルを理解し、文献の種類を見分けましょう。

1. 図書・雑誌の基本形と比較する

例1) 図書の基本形

川崎良孝編. 大学生と「情報の活用」情報探索入門. 増補版. 京都. 京都大学図書館情報学研究会, 2001. 197p.
著者名・編者名 書名 版表示 出版地 出版者 出版年 総ページ数

例2) 図書の一部の基本形

Case, D. O. "6 Models of information behavior". Looking for Information : a survey of research on information seeking, needs, and behavior. Donald, O. Case. ed. San Diego, Academic Press, 2002, p. 114-131.
著者名 章の見出し 書名 編者名 出版地 出版者 出版年 ページ

例3) 雑誌論文の基本形

Fidel, Raya; Green, Maurice. The many faces of accessibility: engineers' perception of information sources. Information Processing and Management. vol. 40, no. 3, 2004, p. 563-581.
著者名 論文名 雑誌名 巻数 号数 発行日 ページ

参考文献の書き方にはさまざまなスタイルがあり、出版年の位置などはこの基本形と異なることがあります。しかし、著者名の後に「題名」が二つ並んでいる場合は必ず一つ目が論文名または章の見出し、二つ目が書名または雑誌名です。書名には『』やイタリック体、下線などを用いることがあります。章の見出し in 書名 と書かれることもありますので注意しましょう。

例) Models of information behavior in Looking for Information ...

書名または雑誌名が確認できたら、レファレンス・ガイド『京都大学蔵書検索 KULINE の使い方』を参照して文献を入手してください。

2. 図書・雑誌以外の資料の特徴を探す

入手したい文献が図書・雑誌の基本形にあてはまらなければ、次のような特徴を探します。

例4) 学位論文・・・博士論文, Dissertation, Ph. D. thesis, Master's thesis など

Sayre, C. F. Illustrations of the Ise-monogatari. New Haven, Yale University, 1978, Ph. D. thesis.
著者名 論題 出版地 大学名 学位授与年 学位論文の種類

例5) 電子文献・ウェブサイト・・・URL

内閣府. "個人情報保護法の解説". <http://www5.cao.go.jp/seikatsu/kojin/kaisetsu/index.html>, (参照 2005-04-01).
著者名 Web ページの題名 入手先 参照日付

インターネット上の文献は、参照日以降に内容が更新されたり、削除されたりしている可能性があります。

例6) 特許・・・Patent, US4674044, 特開昭 61-183776 など

Merrill Lynch Pierce Fenner. Data processing system for ... U. S. Patent 4, 674, 044, 1987-6-16.
特許権者名 発明の名称 特許文献の番号 公開特許公報の発行日付

参考文献に見られる英数字の組み合わせは、特許のほか規格やテクニカルレポートの番号があります。Proceedings of ..., Paper presented at ... などは会議録や会議資料です。これらの文献は、KULINE などの蔵書目録では検索できないものもあります。レファレンス・ガイドのそれぞれのトピックを参照して入手してください。

3. 省略された部分を見つける

例7) 既に挙げられている文献の省略

- 1) Bourne, Charles P.; Hahn, Trudi B. A History of Online Information Services: 1963–1976. Cambridge, MIT Press, 2003, 493p.
- 2) Ibid., p.34–45.
- 3) Hahn, T. B.; Buckland, M. ed. Historical Stu
- 4) Bourne and Hahn, op. cit., p.167.

1)～4)が引用文献として並んでいる場合、
2), 4) は 1)と同じ文献ですが、引用したページが異なることを示しています。

Ibid. は直前に挙げられている文献を指します。日本語では“同”、“同書”。
op. cit. は既に挙げられている文献です。日本語では“前掲”、“前掲書”。どの文献を指しているかは著者名から判断します。

例8) 略誌名

Kasahara, M. et al. Auxiliary partial orthotopic living donor liver transplantation: Kyoto University experience. Am J Transplant, vol.5, no.3, 2005, p. 558–565.

“American Journal of Transplantation”の略誌名

略誌名は専門分野の団体やデータベースなどによって定められています。
正式な雑誌名がわからない場合でも、KULINE や CiNii Books では、前方一致検索を使用することにより雑誌を特定できることがあります。レファレンス・ガイド『京都大学蔵書検索KULINEの使い方』を参照してください。

論文が掲載されているはずの図書や雑誌を入手したが、探している論文が載っていない?!

- ・ 参考文献の情報を写し間違えていませんか？参考文献リストをもう一度確認しましょう。
- ・ 書名・雑誌名が似ている別の図書・雑誌がありませんか？
- ・ 参考文献の情報があいまいなときは、わかっている情報から雑誌名や巻号を調べなおすことができます。京都大学図書館電子リソースには雑誌論文を探すためのデータベースがあります。
<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/erdb/13501>

わからないことがあればお近くの図書館員にお気軽にお尋ねください。
その際は、情報源である参考文献リストをお持ちください。

参考文献リストを作成するときは？

参考文献の書き方に関して、どのスタイルを採用するかは専門分野により異なります。基本形は前述の通りですが、学位論文の場合は所属学部・研究科によって指示されていることがありますので、「**学生便覧**」を確認しましょう。雑誌に投稿する際はその雑誌の「**投稿規定**」や「**論文執筆要綱**」に従います。

読者が迷わず文献を入手できるように、必要以上の省略をせず、正確に書きましょう。

参考文献

科学技術振興機構。“SIST02 参照文献の書き方”。http://stijst.go.jp/sist/handbook/sist02_2007/main.htm。(参照 2017-03-08)

櫻井雅夫。レポート・論文の書き方上級。改訂版。慶應義塾大学出版会、2003、244p。

新堀聰。評価される博士・修士・卒業論文の書き方・考え方。同文館出版、2002、165p。

藤田節子。レポート・論文作成のための引用・参考文献の書き方。日外アソシエーツ、2009、144p。